

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】令和3年3月11日(2021.3.11)

【公開番号】特開2020-26362(P2020-26362A)

【公開日】令和2年2月20日(2020.2.20)

【年通号数】公開・登録公報2020-007

【出願番号】特願2018-150790(P2018-150790)

【国際特許分類】

C 0 3 B 20/00 (2006.01)

C 3 0 B 29/06 (2006.01)

C 3 0 B 15/10 (2006.01)

【F I】

C 0 3 B 20/00 H

C 3 0 B 29/06 5 0 2 B

C 3 0 B 15/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 1】

(実施例1)

以下のようにして、図3に示したような石英ガラスるつぼ130を作製した。失透容易層21の形成のための原料粉(原料粉A)として、A1をドープした粒径50~500μmの天然石英粉からなる原料粉を準備した。A1をドープする前の原料粉(ベース原料粉)は、石英ガラスとした後に1600で24時間加熱した場合、失透斑点数が13個/cm³となる原料粉であった。このベース原料粉にA1をドープすることにより、A1ドープ原料粉を石英ガラスとした後に1600で24時間加熱した場合の失透斑点数が50個/cm³以上70個/cm³以下となるように、ドープ量を調整した。